ninoyu satoshi
発行所：みんなで政治を考える会
〒615-0062 京都市右京区西院坤町2
ハウスドゥ四条ビル601
TEL.075-315-2228 FAX.075-315-2310
発行人：二ノ湯 智
国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館921号室
TEL.03-6550-0921 FAX.03-6551-0921

えとす(Ethos)とは、文化や習慣を意味し、豊かな精神をはぐくみ、平和を希望する言葉です。　題字：柏木寛照

えとす

年間購読料 1,200円(一部100円)
第3種郵便物認可 平成2年1月18日
口 座 01000-4-62360
平成24年 1月号
No.241

京都の智恵を日本に活かす。
二ノ湯智ホームページ http://www.ninoyusatoshi.com

ケジメなき民主党政権と訣別を

増税の前に、先ず解散総選挙

昨年は東日本の震災の復旧、復興、さらに福島の原発事故の対応をめぐり、政治は混乱を極めた。その中で、明らかになったことは、課題解決に迅速で、的確な判断を下せない民主党政権の無能ぶりであった。自民党は大震災以来、復興の為に政府に協力をしてきたが、デタラメな公約で国民を欺き、政権を獲得した民主党に、いつまでも甘い態度ではいけない。野田首相は「税と社会保障の一体改革」で自民党はじめ、野党に協力を呼び掛けているが、政治にはケジメが大切であり、これ以上民主党に付き合う必要はない。民主党は前の総選挙で、消費税の増税は必要がない、少なくとも任期中は上げないと主張していた。それが今になって、増税するとは国民に嘘をついたことになる。民主党は増税について説明責任を果たし、謝罪をして、増税の是非を総選挙で国民に問うべきである。

自民党京都府連新春懇親会で挨拶をする谷垣自民党総裁

恒心

★年末12月28日、プロゴルファーの杉原輝雄選手が前立腺ガンのため亡くなった。74才だった。161センチと低い身長をカバーする為に、長いドライバーを使ってプレイした。青木功、ジャンボ尾崎のような派手さはなかったが、小兵、苦労人の杉原ファンは結構多かった。★前立腺ガンは男性だけに発症するガンである。しかも食生活の洋風化に伴って最近急速に増えている。今後、男性のガンの死亡率で前立腺ガンは上位になるのは確実であると言われている。このガンを防ぐ方法は今はない。しかし早期に発見することは可能であり、定期的に検査をするしかない。★初期の段階で発見し、早期治療を始めれば、20年～30年ぐらいガンと共生して生きられるようである。60才でガンにかかっていると診断されても十分に人生を全うできる。★杉原輝雄選手は60才の時にガンが見つかった。手術をすれば体力が低下し、プロ選手として活躍出来なくなると手術を拒否、しかもガンの進行を抑える女性ホルモンの投与もせず、体を鍛えてガンと闘った。14年間にわたるすさまじい闘病生活であった。★命が大事か、ゴルフが大事か。凡人ならば、命あってのモノダネとゴルフを捨て、治療に専念するだろう。杉原選手にとってはゴルフが命。ゴルフなしの人生など考えられなかったのだろう。これも生き方の一つ。色々な人生があることを教えられた。

寒中お見舞い申し上げます。

平素は、私の政治活動を物心両面にわたり、お支えいただき有難うございます。
今年も皆様のご厚意を裏切ることなく、日本と京都のために頑張ってまいります。
変わらぬご支援とご指導を心よりお願い申し上げます。
本年も幸多い年となりますようお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成二四年一月

参議院議員　二之湯 智

自民党京都府連新春懇親会

開会の挨拶をする二ノ湯京都府連会長

自民党京都府連の新春懇親会が、山田知事、門川市長をはじめ多くの来賓を迎え、谷垣総裁、党所属の地元国会議員、府会、京都市会議員が参加して、盛大に開かれた。自民党が野党に転落して３度目の新春懇親会。民主党政権の低迷、自民党復活への期待などが重なって、参加者も多く、活気にあふれた懇親会であった。開会の挨拶の中で、二ノ湯会長は、「昨年は統一地方選挙で、我が党は府会、京都市会でも第一党の座を確保できた。今年は京都市長選をはじめ、７つの自治体の首長選挙、５つの議会選挙も行われる。この選挙で自民推薦候補が勝ち抜いて、予想される解散総選挙で、京都の全選挙区で議席を確保しなければならない」と党員、党友に支援と協力を求めた。

岸、佐藤元総理の墓に詣でる

年末12月25日、二ノ湯参議院議員は岸信夫参議院議員（岸信介氏の孫）の招きで、山口県熊毛郡田布施町を訪問、田布施出身の岸、佐藤兄弟宰相の墓参りをした。二ノ湯議員は昨年から、明治、大正、昭和時代に政権を担った首相の墓参りをしてきたが、岸氏だけが残っていた。田布施町は、新幹線徳山駅から車で約１時間の田舎町。草深い田舎から２人の首相が誕生するとは驚きである。田布施への途中、光市にある初代総理大臣伊藤博文公の記念館を訪ね、その後、岸、佐藤両首相の墓参りをした。岸氏は強い反対デモが繰り広げられる中、昭和35年に日米安全保障条約を改定、佐藤氏は沖縄返還を実現、ノーベル平和賞を受賞した。日本憲政史上、兄弟で首相を務めたのは、岸、佐藤両氏だけである。

岸家の裏山にある岸信介元首相の墓前で
岸信夫参議院議員と

身辺雑記

一、年末年始、長男、次男の子どもが連日我が家で、夜遅くまで遊んでいた。子供は疲れを知らないほど動き回る。こちらは怪我をしないかと気を使う。たまには遊び相手とならなければならない。正直言って、可愛いけれど疲れもする。

一、先日、山陰線車中で、４人の年配の主婦が、最近の政治問題について話をしていた。耳を傾けていると、大阪の知事、市長選から国会議員の定数削減など、多岐にわたっていた。厳しい時代だけに一般国民の政治に対する関心は高い。

一、年末の国会最終日、参議院で問責決議を受けた一川防衛大臣、山岡消費者担当大臣の更迭は当然であるが、野田首相の決断は遅すぎる。複雑な党内事情があるにせよ、任命責任者としてのケジメを示さなければならない。

一、大学時代、四六時中本を読んでいた同級生がいた。卒業後、消息不明であった。４日の新聞に田中真澄65才。世田谷在住、映画評論家で小津安二郎氏の研究家と出ていた。その人が同級生。死亡欄で消息を知るとは残念である。

一、参議院会館から、東京スカイツリーがはっきりと見ることができる。いよいよ５月にオープン。昭和34年10月、中学の修学旅行で東京タワーに行き、感動したことを覚えている。早いもので、あれから50年以上の月日が経過した。

「新政経懇話会」会員拡充のお願い

「新政経懇話会」では、機関紙「えとす」の発行をはじめ、二ノ湯さとしの政治活動をご支援いただける会員を募集しております。

是非、ご賛同いただけるお知り合いの方を、ご紹介下さいますようお願い申し上げます。

新政経懇話会　年会費　１万円

入会申し込み・お問い合わせ先

二ノ湯さとし事務所　☎075-315-2228

「日本真生塾」 第16回例会のお知らせ

平成24年1月30日(月)　18時～21時

場所：**龍谷大学アバンティ響都ホール**
（京都駅八条口前アバンティ9F）

★今後のテーマは「戦後の日本」について進めてまいります。

＜お問い合わせは事務局へ＞（担当：近藤）
TEL：050-7544-4018
メール：nihonsinseijuku@yahoo.co.jp

内容・年会費など詳しくはホームページをご覧ください。日本真生塾 で検索。

日本真生塾　塾長　**岡本幸治**